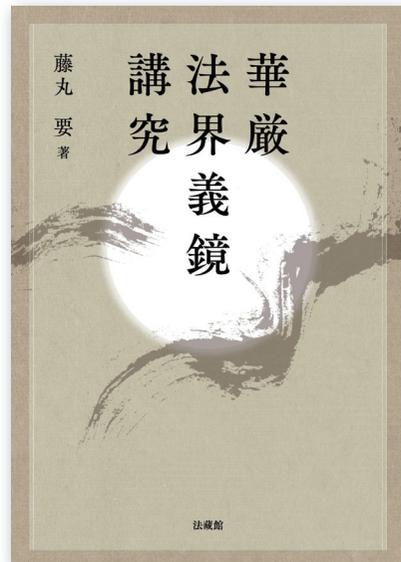


華嚴法界義鏡講究

藤丸 要〔著〕（龍谷大学教授）

A5判・上製・六二四頁・本体二、〇〇〇円＋税

2021年8月刊行



鎌倉時代に東大寺の学僧・凝然が撰述した『華嚴法界義鏡』は、凝然の華嚴研鑽の集大成ともいえる華嚴の概説書。新たに確認された貴重な自筆本などを翻刻し、訓読、語註を施し、全章にわたって丁寧に解説する。

口 絵

凝然大徳御影（東大寺図書館蔵）
真福寺本『華嚴法界義鏡』巻上（大須文庫蔵）

第二節 『法界義鏡』の概要
第三節 『法界義鏡』の特色
第四節 『法界義鏡』諸本について

第四節 十重唯識観
第五節 結 語
上巻 奥書
第六章 立教開宗
第一節 五教判
第二節 十宗判
第七章 本経説相

凡 例

第二部 本文講義

第一部 総 説

第一章 凝然と東大寺

序

第一節 凝然の略伝——著作活動を中心

第二節 凝然周辺の人々——師と弟子

第三節 東大寺における凝然

第二章 凝然教学再考

第一節 東大寺の学風と戒壇院

第二節 華嚴教学における問題点

第三節 凝然における華嚴と律

結

第三章 『法界義鏡』解題

第一節 『法界義鏡』撰述の背景とそ

第二節 観行総説

第三節 三聖円融観

序 章

第一章 教興意致

第二章 弁釈名字

第三章 出其体性

第四章 顕示行相

第一節 序

第二節 事法界

第三節 理法界

第四節 事理無礙法界

第五節 事事無礙法界

第六節 事事無礙の所因

第七節 結 語

第五章 観行状貌

第一節 序

第二節 三聖円融観

第三節 三聖円融観

第一節 『華嚴経』総説

第二節 五周の因果

第三節 結 語

第八章 修証次第

第一節 種姓・発心

第二節 円教の修行

第三節 円教の階位

第四節 円教の仏身

第五節 円教の断惑

第九章 所憑の典籍

第十章 宗緒の相承

第一節 中国華嚴五祖

第二節 日本における相承

結 文

下巻 奥書

主要参考文献・資料

《著者略歴》一九六〇年、福井県生まれ。一九九〇年、龍谷大学大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。龍谷大学文学部講師、同経済学部准教授・教授を経て、現在文学部教授。また、中央仏教学院講師、同通信教育部講師等を歴任。浄土真宗本願寺派司教。福井県坂井市浄應寺住職。専門は仏教学。特に日本仏教学、華嚴教学。【主要著書・論文】『華嚴宗要義講説』（永田文昌堂）、『華嚴無礙なる世界を生きる——』（編著 自照社出版）、『華嚴教学における善・悪の問題』（『日本仏教学会年報』六五）、『凝然の仏教史観』（『仏教学研究』五五）等、凝然、華嚴教学に関する論文多数。

注文書		様 冊	
(書店名)		ご担当	
藤丸 要著		法藏館	
華嚴法界義鏡講究		二、〇〇〇円＋税	
ISBN978-4-8318-7747-5 C3015		住所	
お電話		お名前	
お名前			

ご注文は FAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

仏 教